

## 授業計画（シラバス）

氏名 堀内 信子

授業科目の名称	0-ring（オーリング）		
配当年次	2年次	配当学期	前期
年間開講数	1回	単位数	2単位
必修・選択の別	選択	授業の方法	講義・実習

授業形態：講義と実技（実習）

目標と授業内容：Bi-Digital 0-ring testは1970年代にニューヨークにいらっしゃる大村恵昭教授が原理を発見されて研究を始められました。この方法は所謂、採血やレントゲン等の人体に負担をかけて調べる方法ではなく、人間の体をセンサーとする為、安全で効果的な診断や治療ができることが特徴です。この方法は訓練次第で誰にでも取得可能な技術ですが、正しく生かすためには正しい方法で行うことが大切な条件となります。各分野でどのように使われているのかのご紹介とともに正しい方法（これが一番大切です）をマスターして健康で長寿な社会に寄与していただきたいと思ひます。

学習評価：レポート及び実技試験

第1回 0-ringの成り立ち、および現在の立ち位置

第2回 実習

第3回 問題点を探る

第4回 ペーパーテスト

第5回 生活の中で使う0-ring

第6回 0-ringへの疑問

第7回 実習

第8回 実技テスト

第9回 生活の中での落とし穴

第10回 ひとり0-ringとは

第11回 実習

第12回 ふたり0-ringと、ひとり0-ringの違い

第13回 実習及び質問

第14回 質問への解説

第15回 まとめ

テストはあくまでもどのくらい理解してもらっているかの目安であって点数評価はありません。講師陣は、医科：下津浦康裕先生（消化器内科、日本BDORT会長）、出口一樹（脳神経外科）、広部千恵子（薬学）、堀内信子（歯科）が今の処予定されています。

参考図書 「オーリングテスト」超健康レッスンー病気を予防し、若さを取り戻す（別冊すてきな奥さん）ムック